

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

---2023年9月26日・第91号---(再発信)

本日発信のメルマガにて、エラーが発生しました。ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

<目次>

●情報公開に背を向ける川崎市教育委員会を訴えた裁判の判決はどうなる？

■川崎市の「水素戦略」は、脱炭素社会づくりに貢献するか

▲お知らせコーナー

☆9/30 おひさまフェス×星空上会 in かわさき 2023

☆9/30 第64回川崎母親大会

☆10/13「だいじょうぶ？多摩川の安全」(安親多摩川の会)

☆10/17 南部の地域のまち壊し・ムダ使い現場を見るバスツアー

☆10/21「発達障害ばかったれ」「特攻じいちゃん」「おばあちゃんは宇宙人」

★編集後記

●情報公開に背を向ける川崎市教育委員会を訴えた裁判の判決はどうなる？

10月4日(水)13:15から横浜地裁(関内):502号法廷で、情報公開に背を向ける川崎市教育委員に対し、司法が判断を下す重要な判決があります。

「市に関する情報は公開が原則」を守る判決を期待し、注目しましょう。傍聴にもぜひ参加しましょう。

<今回の裁判に至るまでの経過>

①2017年、2名の市民が「2017年の教科書採択の教育委員会議(公開)」と「2014年～2016年の教科用図書選定審議会(非公開)」の「音声データ」の開示を請求しました。

②教育委員会は非開示処分とします。その理由を「教育委員や選定審議会保護者委員の自由かつ達な

議論の妨げになるおそれがある」等と説明します。

③非開示処分が納得できない市民は教育委員会へ審査請求をしました。

④教育委員会は情報公開条例に従い第三者機関である「情報公開・個人情報保護審査会」に諮問しま

した。

⑤審査会は「教科用図書選定審議会のデータの一部は開示すべき」、「教育委員会議の音声データ

は、拒否処分を取消し、開示すべき」と、市民への救済措置となる答申をしました。

⑥教育委員会は、「審査請求人の個人情報保護」等を理由として、(審査請求した市民は個人情報へ

の配慮不要を申し出ているのに)非公開で審議し答申を拒否採決しました。

⑦市民は、2020年9月に教育委員会を裁判所に提訴しました。

⑧ 教育委員会議の非公開案件は、内容によっては後日議事録が公開されます。

そこで2021年7月に拒否採択を決めた教育委員会議の議事録を開示請求したところ、「全面黒塗り

」のいわゆる「ノリ弁」が出てきました。

教育委員会はなにを隠し通したいのでしょうか？

教育委員会の「開示拒否」「答申拒否」は許されない

2020年9月からの裁判で教育委員会は、開示を拒否する理由を「自由・活発な議論が行われなくなるおそれ」や「事業の適切な遂行に影響をおよぼすおそれ」があるなどとするだけで、開示すること

による具体的な支障の蓋然性を示さずに「おそれ」だけを繰り返し主張しています。

教育委員会議は原則として公開されていて、そもそも市民が会議をその場で傍聴できるのですから音

声データを開示しても何ら問題ありません。

教科用図書選定審議会は川崎市では非公開ですが、東京都・神奈川県・藤沢市などは原則公開であり

、横浜市・二宮町など会議は非公開でも音声データを開示する自治体もあります。

川崎市でも音声データを開示できない理由はないはずです。

「川崎市情報公開・個人情報保護審査会」は、情報の開示拒否を受けた市民への迅速な救済を保障す

る機関として条例に明記される、公平な第三者機関です。審査会の答申は尊重されるべきです。

この10年以上の間、各部局へ出された70件以上の答申のうち答申の拒否採決はこの2件だけです。

なぜ教育委員会は情報公開条例と審査会答申をないがしろにするのでしょうか。

情報公開制度を活かす川崎市民の会 畑山 裕

■川崎市の「水素戦略」は、脱炭素社会づくりに貢献するか

パリ協定締結の後、日本は2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、これを実現するために経済産業省が中心となり「2050年グリーン成長戦略」が策定された。

しかし、9月20日の国連の「気候野心サミット」で、ドイツ、カナダ、EUなどが化石燃料への依存を一刻も早くやめる発言をしましたが、日本は、国連が準備した発言リストにすら載らず、発言できませんでした。

国際社会からは、日本は石炭火力の活用に固執しており、行動者として“失格”だと判断された形となりました。日本の脱炭素戦略の見直しが急務です。

一方、川崎・福田市長は「2050年までにCO2排出量を実質ゼロにする」ことを表明し、「産業構造上、川崎市は政令指定都市でCO2排出量が最も多いからこそ、川崎から始めることの意義は世界的に見ても極めて大きい。川崎から始める。川崎ならできると確信しています。」と市政だよりで胸をはりました。(2021年2月号巻頭)

<「川崎市の水素戦略」の問題点は？>

9月市議会で、福田市長は、「扇島のJFE跡地に、輸入した水素の貯蔵基地をつくり、水素を軸としたカーボンニュートラルなエネルギーの供給拠点とする」と述べました。

日本共産党は、代表質問で、この「水素戦略」について追及をしました。(要旨)

・輸入水素は、輸送費が高く移送中のエネルギーロスが膨大になり、太陽光や風力発電のコストより

高い。輸入水素政策は改めるべきだ。

・CO2を排出しない水素燃料だけでの発電が実用化されるのは、2050年代。それまでは、CO2を排出する発電となり、この電力を使って製造した部品や製品は、世界のサプライチェーンからやがて外される。

太陽光や風力などの自然エネルギーに切りかえるべきだ。

・世界の水素戦略は、「グリーン水素の国内生産」が中心。ドイツは「グリーン水素のみが長期的にみて持続可能」、中国は「グリーン水素を中心にし、化石燃料由来の水素生産を厳しく制限」としている。

しかし、川崎市の方向は、化石燃料由来の水素(グレー、ブルー水素)を優先し、多くを外国からの輸入に頼る。

化石燃料由来の水素の輸入や使用は改めるべきだ。

・日本の水素戦略は世界から評価されていない。

日本は、家庭用燃料電池と燃料電池乗用車などを重点的に推進してきたが、実用化も普及も大幅に

遅れ、政府の水素戦略は完全に破綻。そこで政府は、水素発電に重点を変更した。

国の戦略と同じ川崎市の戦略は改めるべきだ。

<再生エネルギーによる脱炭素へのチェンジを川崎から>

代表質問での追及に対し、福田市長は問題点の指摘に答えず、国の水素戦略を進める発言を繰り返

すだけでした。

扇島の跡地という広大な土地の利用を、太陽光や風力などの自然エネルギーなどの再生エネルギー

の拠点にしていくには市民の共同がどうしても必要です。

※読者のみなさんからの投稿を期待しています。 (市古ひろかず)

▲ お知らせコーナー

☆おひさまフェス×星空上映会 in かわさき 2023

9/30(土)13時～19時

二ヶ領せせらぎ館前の多摩川河川敷

入場無料

問合せ

044-722-6766(高橋)

☆ 第64回川崎母親大会

9/30(土)10時～16時10分 川崎市産業振興会館

午前 5つの分科会

午後 全体会 文化行事と講演会、他 資料代 800円

連絡先 照井 090-8109-3829

☆だいじょうぶ？多摩川の安全

講師: 諸橋巧氏(国交省京浜河川事務所 流域治水課長)

10/13(金)14時から 産業振興会館第4会議室

主催:安全で親しめる多摩川を求める会

080-5653-6196(坂内)

☆南部の地域のまち壊し・ムダ使い現場を見るバスツアー

10/17(火)9時

川崎西口集合

参加費:一般・1,000円

申し込み

TEL 044-211-0391 FAX 044-233-4689

メール h-kougai@fj9.so-net.ne.jp

☆ゆめシネマ「発達障害ばかりたれ」「特攻じいちゃん」「おばあちゃんは宇宙人」

10/21(土)

銚子キッズ映画演劇塾:根本銀二監督の世界

① 9時 「発達・・・」45分:「特攻・・・」38分

② 12時 「発達・・・」:「おばあちゃん・・・」55分

③ 15時 「発達・・・」:「特攻・・・」

それぞれアフタートークあり。

※出入り自由とします。

一般:1000円・障がい者:500円・学生以下:200円

044-433-3003 かわさきゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

★ 編集後記

「年収の壁」への2年間という社保の時限的免除で物価上昇対策にしようという岸田首相の目論みに注目が集まっています。

扶養となっている家族の年収が130万円を超えると社会保険加入の義務が発生しますが、一時的に免除して負担感を緩和しようというもの。

将来の年金受け取り額を考えれば、社会保険を払っていた方が良いのは誰も分かっているはず。

それでも急激な手取額減少は辛いところ。料率のスライド制みたいなのを考えられないかと思っ
て
まいます。

労働時間の壁もあります。週20時間以上働くと社保加入が義務となります。

もっと働きたいが、収入が目減りはきつい。庶民の切実な悩み。

もう一つの年収の壁。

所得税と社会保険料の負担率は所得が5000万円超～1億円の人たちの28.7%をピークに、50億円超～100億円の超富裕層の人たちは17.2%、100億円超の人たちは19.6%となっています。

そこ下げるところじゃないでしょ。

年収200万円超～250万円の人たちの負担率は18.7%、超富裕層の人たちの負担率が低所得の人たちと同等かそれ以下。

まずはここにメスを入れ、低所得者の負担率を下げるべきです。

物価上昇対策を言うなら消費税を下げ、インボイスをやめるのが王道です。

やったフリ政策。姑息な時限的免除に騙されないで。(Y)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき！☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/oswZYYeBhLt3?mail=akagixxx%40yahoo.co.jp

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。再度登録をいたします。

mailmag@newkawasaki.jp